

News Release

EY Japan
2016年10月4日

東海・北陸地区代表起業家3名を決定

“EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2016 ジャパン” 東海・北陸大会

EY Japan が主催する起業家表彰制度「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2016 ジャパン」(以下、EOY Japan)は、2016年10月4日に東海・北陸大会アワード・セレモニーを開催し、東海・北陸地区代表として下記3名の起業家を選出いたしました。この3名の起業家は、本年11月29日に東京で開催されるEOY 2016 Japan に臨みます。また、審査委員特別賞には3名の起業家が選ばれました。

候補者の発掘、推薦および書類選考は、EOY Japan の趣旨に賛同するボランティア・メンバーに推薦部会としてご支援いただき、9月27日に行われた審査委員による面談審査を経て、東海・北陸地区代表、審査委員特別賞、それぞれの起業家を選出いたしました。

EOY 2016 Japan 東海・北陸地区代表

(部門別・氏名 50 音順)

【アクセラレーディング部門】



石川 伸 氏 (いしかわ のぶる)

株式会社 おとうふ工房いしかわ

「自分の子供に食べさせたい豆腐」を作ろうという考えから、国産大豆 100%とにがりこだわりの豆腐製造を行ってきました。また豆腐だけでなく、他のお菓子・パン・デザート・ドーナツといった加工食品の製造も行っています。



棚橋 一成 氏 (たなはし かずなり)

株式会社タナック

シリコーン・エラストマー・ウレタンの素材知識と配合加工技術を駆使し開発した超低硬度の GEL 素材を用いて、医療・美容・ヘルスケア分野においてオリジナリティのある独自の製品を製造・販売しています。

【チャレンジング・スピリット部門】



小清水 丈久 氏 (こしみず ともひさ)

株式会社寿美家和久

老舗料亭が持つ日本の伝統文化と、現代の新しい価値観をリノベーションし、料理を基軸としたサービスを創造・提供する事で、次代に継承する使命を、全国の料亭・割烹をフランチャイズ化し取り組んでおります。

EOY 2016 Japan 東海・北陸地区 審査委員特別賞

【アクセラレーディング部門】



杉山 綱重 氏 (すぎやま つなしげ)

株式会社エーツー

インターネット通販「駿河屋」を基幹事業とし、リアルショップの直営店舗事業、FC事業、卸売りの全てを自社で行うという業界内では珍しいビジネスモデルを持っております。

【チャレンジング・スピリット部門】



鈴木 孝征 氏 (すずき たかゆき)
株式会社 Photo electron Soul
ナノを自在に「みる」、「つくる」ことができる世界の創造に挑戦。
日本発・アカデミア発、40年ぶりの技術革新をベースとした事業創造に取り組みます。



豊田 剛史 氏 (とよだ たけし)
株式会社バイオセラピー開発研究センター
金沢大学医薬系太田富久名誉教授が研究開発した天然物由来の機能性原料を展開しております。独自性ある機能性原料を安価に提供することで、市場におけるシェアを着実に伸ばしております。

《本件に関するお問い合わせ先》

EY Japan BMC
Tel: 03 3503 1037 / Fax: 03 3503 1041

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤーとは

活躍する起業家の姿をロールモデルとして紹介し、後に続くアントレプレナーの輩出を支援するため、1986年にEY(アーンスト・アンド・ヤング)によって創設された起業家表彰制度です。現在、世界約60カ国145都市で実施されています。日本では、起業家を国際的なステージに輩出する唯一の起業家表彰制度として、2001年よりEYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパンを実施しており、本年度で16年目を迎えます。

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパンは、アントレプレナーシップのロールモデル選出に取り組むとともに、本プログラムを通じて、世界に進出する起業家の支援、起業家コミュニティの形成など、次代を担う起業家のサポートを推進してまいります。

EY Japan とは

EY Japan は、EYの日本におけるメンバーファームの総称です。各法人は、独立した法人として相互に連携しながら、サービスを提供しています。

【EOY Japan 東海・北陸大会運営体制】

主催： EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2016 ジャパン 東海・北陸地区実行委員会

後援： 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中部本部、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部、公益財団法人 あいち産業振興機構、公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター、公益財団法人 三重県産業支援センター、公益財団法人 静岡県産業振興財団、公益財団法人 ふくい産業支援センター、公益財団法人石川県産業創出支援機構、公益財団法人 富山県新世紀産業機構、名古屋商工会議所（順不同）

【EOY Japan に関するお問い合わせ】

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー運営事務局
Tel : 03 3503 1004 / Fax : 03 3503 1869
<http://www.shinnihon.or.jp/eoy>

【EOY Japan 東海・北陸大会に関するお問い合わせ】

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 東海・北陸大会事務局
(新日本有限責任監査法人 名古屋事務所内)
Tel : 052 566 1700 / Fax : 052 566 1706

参考資料:

EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2016 ジャパン実施概要

日本全国 8 ブロックから、それぞれ地区代表を選出し、11 月に日本代表を決定。日本代表は、翌年(2017 年)6 月にモナコ公国で開催される EY World Entrepreneur Of The Year 2016(世界大会)に参加し、各国を代表して参加する起業家とともに、世界ナンバーワンの起業家を決める EY World Entrepreneur Of The Year 2017 の選考に臨みます。

1. エントリー期間

2016 年 6 月 1 日～8 月 31 日(自薦、他薦問わず)

2. EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2016 ジャパン日本代表 選考スケジュール

2016 年 11 月 7 日および 11 月 8 日

審査委員・アドバイザーによる候補者の面接

2016 年 11 月 29 日

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2016 ジャパン アワード・セレモニー開催

2017 年 6 月

EY World Entrepreneur Of The Year 2017(世界大会)開催

3. 表彰カテゴリー

下記の 3 つの部門を設け、各部門にふさわしい起業家をファイナリストとして表彰し、最終的に日本代表 1 名を決定いたします。

<ナショナル・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー部門>

東証一部上場企業またはそれに準ずる企業の起業家で、さまざまな分野のビジネスリーダーとして活躍されている起業家が対象。

<アクセラレーティング部門>

審査対象となる企業(事業)に最低 2 年以上携わっている起業家で、新興市場上場企業またはそれに準ずる規模の企業(事業)の経営に携わっている起業家が対象。

<チャレンジング・スピリット部門>

スタートアップ段階の企業(事業)の経営に携わっている起業家が対象。

4. 審査基準

主に次の 6 つの視点で審査いたします。

① Entrepreneurial spirit

起業家としての経験、創業から現在に至るストーリー、チャレンジ精神などの観点から、起業家精神について評価します。

② Financial performance

過去の業績、資金調達実績、投資実績、株価、持続可能な成長に向けた戦略等、さまざまな側面から、財務面でのパフォーマンスを評価します。

③ Strategic direction

事業に対するビジョン、成長や差別化に向けた戦略、企業文化などの観点から、事業戦略について評価します。

④ Global (or community) impact

事業の国際性や国際的な影響力等を評価します。現在、海外展開を行っていない場合は、今後の国際展開のための戦略と事業モデルを評価します。

⑤ Innovation

製品やサービスの革新性、創造性等について評価します。

⑥ Personal integrity/influence

後進の起業家達のロールモデルとしての存在、社会的な取組み、社会貢献活動などについて評価します。

5. 運営体制

主催： EY Japan

運営： EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー運営事務局

審査委員・アドバイザー：

過年度の受賞者や事業経験豊富な方、起業家支援に造詣が深い方々を審査委員として、ファイナリスト、部門大賞および日本代表の審査と選考をご支援いただいています。

推薦部会： 趣旨に賛同するボランティアの方に、候補者の発掘と推薦、書類選考までをご支援いただいています。

2006 年以降の EY Entrepreneur Of The Year Japan 日本代表

- ▶ 2015 年 筒井宣政氏(株式会社東海メディカルプロダクツ)
- ▶ 2014 年 佐瀬守男氏(株式会社ホットランド)
- ▶ 2013 年 石川康晴氏(株式会社クロスカンパニー)
- ▶ 2012 年 松村博史氏(医療法人徳真会グループ)
- ▶ 2011 年 山村 章氏(株式会社フェローテック)
- ▶ 2010 年 田中 仁氏(株式会社ジェイアイエヌ)
- ▶ 2009 年 庄司秀樹氏(東洋システム株式会社)
- ▶ 2008 年 石橋博良氏(株式会社ウェザーニューズ)
- ▶ 2007 年 隣 良郎氏(株式会社エヌ・ピー・シー)
- ▶ 2006 年 鈴木清幸氏(株式会社アドバンスト・メディア)

2006 年以降の EY World Entrepreneur Of The Year 受賞者

- ▶ 2016 年 マニー・スタル氏 (ムース・エンタープライズ社 / オーストラリア)
- ▶ 2015 年 モヘド・アルトラッド氏(アルトラッド・グループ / フランス)
- ▶ 2014 年 ウダイ・コタック氏(コタック・マヒンドラ銀行 / インド)
- ▶ 2013 年 ハムディ・ウルカヤ氏(チョバーニ / 米国)
- ▶ 2012 年 ジェームス・ムワンギ氏(エクイティ銀行/ケニア)
- ▶ 2011 年 オリビア・ラム氏(ハイフラックス/シンガポール)
- ▶ 2010 年 マイケル・スペンサー氏(ICAP/英国)
- ▶ 2009 年 ツァオ・ダーワン氏(フーヤオガラス/中国)
- ▶ 2008 年 ジャン・ポール・クローゼル氏(アクテリオン ファーマシューティカルズ/スイス)
- ▶ 2007 年 ギー・ラリベータ氏(シルク・ドゥ・ソレイユ/カナダ)
- ▶ 2006 年 ビル・リンチ氏 (インペリアル・ホールディングス/南アフリカ)

主な海外での EY Entrepreneur Of The Year 受賞者

- ▶ スコット・マクニーリ氏(サン・マイクロシステムズ)
- ▶ マイケル・デル氏(デル・コンピュータ)
- ▶ ハワード・シュルツ氏(スターバックス・コーヒー)
- ▶ ジェフ・ベゾス氏(アマゾン・ドットコム)
- ▶ サーゲイ・ブリン氏/ラリー・ページ氏(グーグル)